

第6回 九州保育三団体研究大会 in KAGOSHIMA

すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして

開催要綱

ALL for CHILDREN
子どもたちのための勉強会



Child Minder
KAGOSHIMA
2019

泣こかい 飛ぼかい 泣こよっかひつ飛べ

- 開催期日 : 令和元年7月11日(木)~13日(土)
- 会場 : 全体会 鹿児島市民文化ホール
分科会 鹿児島サンロイヤルホテル
ホテルウェルビューカゴしま
マリンパレスカゴしま
ベストウェスタンレンブラントホテル鹿児島リゾート
- 主催 : 九州保育三団体協議会
- 共催 : 九州社会福祉協議会連合会・(社福)鹿児島県社会福祉協議会
- 主管 : (社福)鹿児島県保育連合会
- 後援 : 厚生労働省・内閣府・鹿児島県・鹿児島市
(社福)全国社会福祉協議会・全国保育協議会・全国保育士会
(社福)日本保育協会・(公社)全国私立保育園連盟

第6回 九州保育三団体研究大会

開催要綱

大会主題

すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして

大会スローガン

泣こかい 飛ぼかい 泣こよっかひつ飛べ

(夢に届くまで跳べるだろうか、跳べないかもしれない、でも迷って泣くぐらいなら、思い切って跳んでしまおう)

大会趣旨

熊本市大会から引き継がれた九州保育三団体研究大会は、明治維新から150年の時を超えて、新たな幕開けとして九州保育三団体関係者がこの鹿児島の地に集い、大会の意義である「保育者同士が研究発表を共有し、保育・子育てに関する実践について享受しあう」ことにより、「子どもの最善の利益を守る」保育実践の更なる向上のために開催します。

平成30年度から新たな「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が施行され、保育施設等に関わる子どもの育ちの方針が統一明文化されたことは、とても重要なことです。これから保育・幼児教育の大きな柱となっていくことは間違いないことあります。だからこそ、私たち保育者の保育実践が重要視されることも当然のことであり、それに応えていく専門職として、意識向上とスキルアップに努めていかなければなりません。

鹿児島の偉人、西郷南洲翁（西郷隆盛）の遺訓第二十ヶ条に「何程制度方法を論ずるとも、其の人に非ざれば、行はれ難し。人有りて、後方法の、行はれるものなれば、人は第一の宝にして、己れ其の人に成る心懸け肝要なり。」とあります。

つまり「どんなに制度や方法を論議しても、それを行なう人が立派な人でなければ、うまく行わないだろう。立派な人あって初めて色々な方法は行われるものだから、人こそ第一の宝であって、自分がそういう「人物」になるよう心掛けることが何より大事である。」ということです。

まさに、私たち保育者自身が、その「人物」になれるように研鑽すること、また、子どもの育ちの支援においても、次代を担う「人物」を想像しつつ、多様な環境の中にある子どもをはぐくみ育て、保育実践に取り組んでいかなければならないのではないでしょうか。

本大会は、参加する保育者一人ひとりのスキルが十分発揮され、研究に対する活発な意見や協議が行われることにより、更なる保育への探求に情熱が注がれていくことを目的として開催いたします。

子どもの笑顔を守り育てていくことこそが、私たち保育者、地域社会の使命であり、同時に、これから的人口減少地域社会、幼児教育・保育無償化、第二期子ども子育て支援計画策定等を、より良い制度へと導くのも保育者一人ひとりの発信力と絆が必要あります。

「九州はひとつ」といわれるよう、九州保育三団体関係者的心が一つとなり「すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現」の為に、その推進と実践を先導してまいりましょう。

- 1 主 催 九州保育三団体協議会
- 2 共 催 九州社会福祉協議会連合会
社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会
- 3 主 管 社会福祉法人 鹿児島県保育連合会
- 4 後 援 厚生労働省、内閣府、鹿児島県、鹿児島市
社会福祉法人 全国社会福祉協議会・全国保育協議会・全国保育士会
社会福祉法人 日本保育協会
公益社団法人 全国私立保育園連盟
- 5 期 日 令和元年7月11日（木）～13日（土）
- 6 受 付 令和元年7月11日（木）12時20分より行います。
- 7 会 場 全体会 鹿児島市民文化ホール
〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎2丁目3-1 TEL.099-257-8111
分科会 鹿児島サンロイヤルホテル
〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎1丁目8-1 O TEL.099-253-2020
ホテルウェルビューかごしま
〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎2丁目4-2 5 TEL.099-206-3838
マリンパレスかごしま
〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎2丁目8-8 TEL.099-253-8822
ベストウェスタンレンプラントホテル鹿児島リゾート
〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町22-1 TEL.099-257-2411

8 日 程

		9:00	10:00		12:00	13:00		16:00		19:00	20:00
1日目 7月11日（木）		九社連保育協議会 会長会議 (10:00~10:30)	九州保育三団体 協議会理事会 (10:40~11:30)	昼 食	受 付※ (12:20~) オープニング (12:50~ 13:00)	式 典 (13:10~ 14:30)	壇上整理	基調講演 (行政説明) (14:45~16:15)	休 憩 (16:15~ 17:00)	保育士会 セミナー (17:00~ 19:00)	
2日目 7月12日（金）	分 科 会 受 付	分科会 (9:30~12:00)		昼 食	分科会 (13:00~16:00)				選考会※ (16:30~ 17:30)	交流会 (18:00~ 20:00)	
3日目 7月13日（土）		総会 (9:30~)	記念講演 (10:00~ 11:30)	次期開催地 引継ぎ・ 閉会式							

※九社連各県（市）代表、分科会助言者による全国保育研究大会分科会発表施設の選考

9 参加対象者及び参加定員

(1) 参加対象者

- ア 保育施設役員、職員
- イ 社会福祉協議会役員、職員
- ウ 県、指定都市、市町村保育関係者
- エ その他保育事業関係者

(2) 参加定員

1, 500人

10 分科会一覧

分科会	カテゴリー	テーマ（割当）
第1分科会	子どもの育ちを保障する	新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～ (長崎県・熊本県・鹿児島県)
第2分科会		配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて (熊本県・鹿児島県・宮崎県)
第3分科会		保育者の資質向上を図る (沖縄県・宮崎県・鹿児島県)
第4分科会	子育てライフを支援する	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて (宮崎県・大分県・沖縄県)
第5分科会	多様な連携と協働をつくる	子どものより良い育ちにむけた関係機関とのネットワーク (大分県・沖縄県・福岡県)
第6分科会	子育て文化を育む	「食を営む力」の基礎を培う食育の推進 (大分県・福岡県・佐賀県)
第7分科会		保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～ (福岡県・佐賀県・長崎県)
第8分科会	子育て・子育ちを支援する仕組みをつくる	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割 (佐賀県・長崎県・熊本県)
特別分科会	—	今だから伝えたい“郷土”的教育力

11 記念講演

演題 「私の子育て術（仮題）」

講師 哀川 翔 氏（俳優・タレント・歌手・ラリードライバー）

日時：令和元年7月13日（土）10時00分～11時30分

会場：鹿児島市民文化ホール

12 表彰

表彰は、九州社会福祉協議会連合会顕彰規程及び九州保育三団体 協議会表彰規程により、九州社会福祉協議会連合会会長及び九州保育三団体協議会会長が行います。

なお、推薦手続等は、別途ご案内済みです。

13 参加費 12,000円（一人）

14 参加申込

- (1) 参加申し込みは、本要綱巻末の「申込書」によりアローツーリスト株式会社へFAX又は郵送でお申し込み下さい。
- (2) 参加申し込み後、6月上旬頃にアローツーリスト株式会社より大会参加券等をお申込み施設に送付いたします。

15 申込締切 令和元年5月17日（金）迄

【第6回九州保育三団体研究大会お問い合わせ先事務局】

社会福祉法人鹿児島県保育連合会 担当：武田
〒890-0063 鹿児島県鹿児島市鴨池2丁目30—8
鹿児島県老人福祉会館 2F
TEL 099-812-2099 FAX 099-812-2098

【参加・宿泊等申込書送付先・問い合わせ先】

アローツーリスト株式会社 担当：増永・野元
〒892-0817 鹿児島県鹿児島市易居町2-9
インカムビル 2F
TEL 099-226-6000 FAX 099-226-7031

【カテゴリー1】子どもの育ちを保障する

保育所・認定こども園等の大きな役割は、子ども自身が自ら持っている発達する力を生かし、側面的に支援することをとおして、その子どもの発達を保障することにあります。

子どもの発達支援を中心に据えた保育を展開するために、質の高い保育について研究を深め、また、その保育を実践する人材の育成、研修の充実に取り組みます。

○ 第1分科会 新たな時代の保育実践～すべての子供にむけて～

子ども・子育て支援新制度では、「保育の必要性（の認定）」に基づいて、保育が提供されます。また、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するとの子ども・子育て支援法の趣旨から、認定こども園制度を改め、学校及び児童福祉施設としての法的位置づけをあわせ持つ新たな幼保連携型認定こども園が創設されました。保育所は、これまで保育所保育指針に基づき、児童福祉施設として、各保育所における創意工夫のもと、保育実践をすすめてきました。認定こども園では、保育所保育指針を踏まえた「認定こども園教育・保育要領」に基づき、保育が展開されます。

本テーマでは上記実践のもと、子ども一人ひとりの健やかな育ちを保障し、保育の質を向上していくための手法や、さらに今後の保育をめぐる動きのなかで大切にすべき保育実践の視点について研究を深めます。

○意見発表者 長崎県・熊本県・鹿児島県

○助 言 者 中村学園大学 教授 那須 信樹 氏

○定 員 230名

○会 場 ベストウェスタンレンプレントホテル鹿児島リゾート 2階 桜島

○ 第2分科会 配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて

保育所・認定こども園等では、発達障害など配慮を必要とする子どもの増加が指摘されてきています。また保護者自身が生活面など何らかの課題をもち、子育てに困難が生じるケースも増えています。

本テーマでは、こうした子どもや保護者に対する保育・子育て支援関係者としてのかかわり方、あるいは保育者としていかに寄り添い、支援をおこなうべきかについて、研究を深めます。

○意見発表者 熊本県・鹿児島県・宮崎県

○助 言 者 鹿児島国際大学 准教授 有村 玲香 氏

○定 員 260名

○会 場 ホテルウェルビューかごしま 2階 潮騒

◎ 第3分科会 保育者の資質向上を図る

保育所・認定こども園等における今日的状況として、職員の就業形態や雇用形態の多様化の進展があげられます。そのため、職員間の連携、チームワークの形成や、職場全体としてのスキルアップに一層留意する必要があります。また、子ども・子育て支援新制度施行後、利用者のいっそうの多様化がすすむことが想定されます。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の内外の研修や情報共有のあり方、保育者の自己評価など、職員の資質向上にむけた効果的な実践、さらには今後保育者にもとめられる資質向上のあり方について研究を深めます。

○意見発表者 沖縄県・宮崎県・鹿児島県

○助言者 元鹿児島女子短期大学教授 坪井 敏純 氏

○定員 205名

○会場 マリンパレスかごしま マリンホール

【カテゴリー2】子育てライフを支援する

子どもが心身ともに豊かに成長するためには、子どもと家庭を一体的に捉えて、その過程を支援することが必要です。保育所・認定こども園等は、多様化する働き方と子育て家庭のニーズに応えるための機能を充実し、子育て支援の拠点として、すべての子育て家庭を対象とした支援を展開します。

◎ 第4分科会 地域の子育て家庭への支援の充実にむけて

保育所・認定こども園等の役割として、保護者に対する支援と地域における子育て支援が明確に位置づけられています。また、新たな幼保連携型認定こども園では、子育て支援の実施が義務付けられています。一方で地域のつながりが弱まるなか、子育てに孤立感や孤独感を深めている家庭へのアプローチが、とくに重要な取り組みとなっています。

本テーマでは、地域子育て支援における保育所・認定こども園等の機能や、保育者に求められる知識や技術を、いかに地域支援に活かしていくかなど、地域の子育て家庭に対する支援のあり方について、研究を深めます。

○意見発表者 宮崎県・大分県・沖縄県

○助言者 長崎大学准教授 脇 信明 氏

○定員 105名

○会場 鹿児島サンロイヤルホテル 2階 高隈

【カテゴリー3】多様な連携と協働をつくる

子育て不安や児童虐待への対応等、子どもと子育て家庭への支援は、地域社会を基盤として多面的な取り組みを充実していくことが大切です。保育所・認定こども園等は、さまざまな機関・組織・団体や住民が連携・協働して地域の保育機能を高めるための中心的存在として、役割を果たします。

◎ 第5分科会 子どものより良い育ちにむけた関係機関とのネットワーク

子どものより良い育ちに向け、保育所・認定こども園等、小学校さらに中学校との連携は、子ども一人ひとりの成長を連続的にとらえるために重要です。平成27年4月施行の新制度では、各市町村で策定された「子ども・子育て支援事業計画」等に基づき事業実施が行われ、各地域の保育施策の充実に向けては、保育・子育て支援関係者と各地域の行政機関等との連携や、信頼関係の構築も一層大切になっています。また、子どもの貧困に起因する課題への対応、児童虐待防止、病児・病後児保育など、保育所・認定こども園等単体のみならず、地域の関係各機関との連携・協働をもって進めるべき取り組みが数多くあります。

本テーマでは、子どものより良い育ちにむけて多様な機関との連携・協働のすすめ方や保育所・認定こども園等が果たすべき役割などについて研究を深めます。

○意見発表者 大分県・沖縄県・福岡県

○助言者 第一幼児教育短期大学附属鹿児島第一幼稚園園長代理 西元 道子 氏

○定員 135名

○会場 鹿児島サンロイヤルホテル 2階 開聞

【カテゴリー4】子育て文化を育む

子どもを対象とした犯罪や虐待の増加など、子どもたちをめぐる深刻な課題が増えています。次世代を創造する子どもをかけがえのない存在として愛しみ、価値を認め、子どもや子育てに多くの人が関心をもち、私たちの未来を創造していく子どもたちを社会全体で育んでいく子育て文化を、保育所・認定こども園等が拠点となって地域社会に発信していきます。

◎ 第6分科会 「食を営む力」の基礎を培う食育の推進

乳幼児期の食育の推進は、安全な食の確保やアレルギーへの対応などにとどまらず、「食べる」ことや「いのち」への関心、さらに適切な食習慣の形成など、きわめて重要です。そして食に関する家庭との相互理解、さらには地域子育て家庭にむけた食育実践や地域の食文化継承などの視点から、家庭や地域との連携のもとで実践を進めることが必要となります。

本テーマでは、保護者、家庭や地域と連携した食育の実践、食物アレルギーへの対応、食をおとした保育実践のあり方などについて研究します。

○意見発表者 大分県・福岡県・佐賀県
○助言者 鹿児島女子短期大学 非常勤講師 河井 マサ子 氏
○定員 190名
○会場 鹿児島サンロイヤルホテル 1階 エトワール

◎ 第7分科会 保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～

少子化や核家族化がすすむなか、社会における人と人、とくに子どもとおとながつながる場面が少なくなりつつあり、社会における子ども・子育てへの関心低下につながっています。こうしたなか、子育て家庭や保育関係者にかぎらず、すべての人が子どもや子育てに関心をもつ取り組みが、安心して子どもを産み育てることができる社会づくりにむけて大切です。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の地域にむけた諸活動の展開により、広く地域や国民に対して子ども・子育てへの関心や保育の営みの重要性を発信し、地域全体で子育てを考えしていく取り組みについて、研究を深めます。

○意見発表者 福岡県・佐賀県・長崎県
○助言者 久留米信愛短期大学 講師 増田 吹子 氏
○定員 65名
○会場 鹿児島サンロイヤルホテル 3階 松・竹・梅

【カテゴリー5】子育て・子育ちを支援する仕組みをつくる

わが国の家族関係のGDPに占める割合は諸外国のなかでも大変低い水準です。こうした環境を改善するとともに、日本の未来の社会を担う子供を中心において、子どもたちが豊かに育つ環境を社会全体が支えていく仕組みについて研究・提言します。

◎ 第8分科会 公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

保育・子育て支援の今日的な流れにおいては、都道府県や市町村に保育制度・施策に関する責務が増大する方向性であり、保育の質やその実践において地域間格差が進むことが懸念されます。

本テーマでは、地域全体の保育の質の向上にむけた公立保育所・公立認定こども園等の意義や役割意識の普及、行政機関でもある特性を活かした具体的実践のあり方などについて研究を深めます。

○意見発表者 佐賀県・長崎県・熊本県
○助言者 鹿児島大学 教授 前田 晶子 氏
○定員 75名
○会場 マリンパレスかごしま カトレア

◆ 特別分科会 今だから伝えたい“郷土”的教育力

近年、急速に少子化や核家族化が進む中、子どもたちの異年齢交流の減少や地域との結びつきの希薄化等により、地域の教育力が低下していることが指摘されています。

本県にはかつて西郷隆盛をはじめ、多くの偉人を育てあげた『郷中教育』と呼ばれる薩摩藩伝統の縦割り教育があり、その教えは今も尚、継承され続けています。

子ども達が郷土を愛し、次世代を担っていくためには、郷土への誇り、愛着の心、郷土愛の気持ちを子どもたちの心に伝えていかなければなりません。

本テーマでは歴史の力を未来へ繋ぐべく、私たち保育者にとって何ができるのか、日々の実践を踏まえながら考えていきたいと思います。

[第1部] 基調講演「維新の原動力となった郷中教育」(9:30~12:00)

講 師 志學館大学 教授 原口 泉 氏

[第2部] パネルディスカッション(13:00~16:00)

コーディネーター：志學館大学 教授 原口 泉 氏

パネリスト： ①一般財団法人 自彊学舎 代表理事 宮内 信正 氏

②長崎県 さざなみ保育園 園長 大長 光一 氏

③大島地区子ども会育成連絡協議会 会長 保池 穂好 氏

○定 員 230名

○会 場 鹿児島サンロイヤルホテル 2階 太陽

記念講演

○ 日 時 : 令和元年7月13日(土) 10時00分~11時30分

○ 演 題 : 「私の子育て術(仮題)」

○ 講 師 : 哀川 翔 氏(俳優、タレント、歌手、ラリードライバー)

○ 会 場 : 鹿児島市民文化ホール



□講師プロフィール

1961年生まれ。一世風靡セピアの一員として「前略、道の上より」でレコードデビュー。TVドラマ「とんぼ(TBS連続テレビ)」、映画「オルゴール」で新人らしからぬ存在感を認められ、一躍脚光を浴びる。現在は、TV、ラリー、舞台など多方面で幅広く活躍中、書籍『俺のハワイ、男のHAWAII』哀川翔が案内する、滅多にない男性のためのハワイ本も発売中。

第31回九州ブロック保育士会セミナー

1. 趣 旨

このセミナーは、全国保育士会の助成事業で、保育士会会員ひとり一人に中央組織の活動状況や組織活動の意義についてパイプを通して、各県の代表がどのように組織に関わっているかの見解に立ち、組織構成の一員としての自覚をもって、子どもの幸せのための手つなぎを深め、保育士会の充実強化を目的とするものです。

九州ブロック内の保育士が共通の問題意識をもって、日々の保育に取り組むことを目的としております。本年度は、掛札逸美先生をお招きしておりますので、各県から多数のご参加をお待ちしております。

2. 日 時 令和元年7月11日（木） 17時00分～19時00分

3. 場 所 鹿児島市民文化ホール

4. 研修内容

① 全国保育士会活動報告

② 講 演 会 17:30～19:00

◇ テーマ 「真の『子どもの最善の利益』のために、保育の価値とリスクを見直す」

◇ 講 師



NPO法人 保育の安全研究・教育センター
代表理事 掛札 逸美 氏

◇ 略 歴

心理学博士（社会／健康心理学）。専門は安全と傷害予防の心理学、コミュニケーションの心理学。行動変容学。

筑波大学卒。（公財）東京都予防医学協会広報室に10年以上勤務。2008年、コロラド州立大学大学院卒業。2008年～2013年、産業技術総合研究所特別研究員。2013年4月、特定非営利活動法人（N P O 法人）保育の安全研究・教育センター設立。

所属学会は、日本保育学会、日本小児保健協会、日本子ども学会等。

「平成27年度 教育・保育施設等の事故防止のためのガイドライン等に関する調査研究事業検討委員会」委員、「千葉県社会福祉審議会児童福祉専門分科会施設部会 保育に係る重大事故検証委員会」委員長（2016年末～2018年3月）

◇ 著 書

3000万語の格差：赤ちゃんの脳をつくる、親と保育者の話しかけ（訳。2018）

保育者のための心の仕組みを知る本：ストレスを活かす、心を守る（2016）

子どもの「命」の守り方：変える！ 事故予防と保護者・園内コミュニケーション（2015）他

MEMO

第6回 九州保育三団体研究大会 in KAGOSHIMA

【大会参加並びに宿泊等のご案内】

1) お申込みについて

(1) お申込み方法

別紙の申込書に必要事項をご記入の上、5月17日(金)までにFAXまたは郵送にて、施設ごとにアローツーリスト㈱までお早めにお申込み下さい。

※宿泊等が不要な場合でも、大会に参加される場合は必ず申込書にてお申込み下さい。

(2) 経費の支払いについて

- ・6月上旬頃にアローツーリスト㈱より請求書及び各種券類をお申込み施設に送付致します。
- ・請求書に記載されている口座に指定期日までにご送金下さい。
- ・振込手数料はお客様負担となりますので予めご了承下さい。
- ・領収書は原則として振込用紙の払込金受領書をもって換えさせて頂きます。

(3) 申込送付先／お問合せ先

・旅行企画／実施

鹿児島県知事登録旅行業第3-102号 アローツーリスト株式会社 総合旅行取扱管理者 増永敏章

・申込送付先／お問合せ先

アローツーリスト株式会社 担当：増永・野元 受付時間 9:00～18:00 ※土日祝祭日休業日
〒892-0815 鹿児島市易居町2-9 インカムビル2F TEL 099-226-6000 FAX 099-226-7031

※大会参加のご案内は、弊社ホームページ (<http://www.arrow-tourist.jp>) からもご覧頂けます。

2) 大会参加のご案内

(1) 開催期間：令和元年7月11日(木)～7月13日(土)

(2) 参加費：12,000円(お一人様)

※お申込み後の参加費のご返金はできかねますので予めご了承下さい。

3) グルメプランのご案内 開催日：令和元年7月11日(木)【大会1日目】

大会1日目には、鹿児島市内のおすすめの夕食プランをご準備しております。

鹿児島ならではの郷土料理や、桜島を望む錦江湾クルージングを楽しみながらのお食事もございます。ご希望の記号と料金を申込書にご記入下さい。

※保育士会セミナー(19時終了)ご参加予定の方は、開始時間に間に合いませんのでご注意下さい。

※各コース、お申込みが定員に達しない時は、中止になる場合がございますので予めご了承下さい。

開催状況につきましては、弊社発行の請求書と送付時に同封する案内にてご確認下さい。

※3コースともお一人様からお申込み頂けます。3のみ飲み放題コースとなっております。

番号	会場	料金・時間	内容・特徴
1	熊襲亭【くまそてい】 (割烹・郷土料理) TEL: 099-222-6356 ※飲物代は含みません <天文館地区>	郷土料理 @6,800円 (税/サービス料込)	昭和41年の開業の観光客も多数来店する老舗料理店です。大和時代に南九州で勢力を誇った熊襲族の宴の神話に由来する「熊襲」を冠した店です。 鹿児島の郷土料理を通して、鹿児島の豊富な食材の滋味、薩摩の心をお楽しみ頂けます。
		18:30開始	
2	華蓮鹿児島店【かれん】 (鹿児島黒牛・黒豚料理) TEL: 099-223-8877 ※飲物代は含みません <天文館地区>	せいろ蒸し @7,000円 (税/サービス料込)	鹿児島黒牛・黒豚など鹿児島県産の農畜産物にこだわる県内外から大変人気のJA鹿児島県経済連の直営店です。しゃぶしゃぶで有名なお店ですが、個人のお客様でも食べやすい黒牛・黒豚のせいろ蒸しコースをご準備致しました。 ※せいろは4名様で1組とさせて頂きます。
		18:30開始	
3	桜島クルージング (クイーンズしろやま) TEL: 099-213-0004 ※飲み放題コース <天文館地区より徒歩15分>	ディナーバイキング @7,800円 (税/サービス料込) ※乗船料込	海の上から眺める桜島、錦江湾の観光ガイド付きの、快適なディナークルージングです。 和・洋・中と多彩なディナーバイキングで鹿児島の夜景を見ながらお楽しみ頂けます。 ※気象条件等、やむを得ず欠航になる場合がございます。予めご了承下さい。
		18:30～20:30	

4) 交流会のご案内

(1) 日 時：令和元年7月12日(金) 18:00～【大会2日目】

(2) 場 所：鹿児島サンロイヤルホテル 2階「太陽の間」

(3) 料 金：8,000円(飲み物代含む)

5) 昼食(弁当)のご案内

- (1) 日 時: 令和元年7月12日(金) 12:10~【大会2日目】
- (2) 場 所: 各分科会会場にてお配り致します
- (3) 料 金: 1,000円(お茶付)

6) 宿泊のご案内

◆宿泊設定日: 【前泊】令和元年7月10日(水)【当日泊】11日(木) 12日(金)
【鹿児島市内】
※お一人様1泊あたりの料金(朝食付、税・サービス料込)

地区	ホテル名	部屋タイプ	宿泊料金	申込記号	駐車料金	備考	
与ヨジロウガハケマ 次郎ヶ浜地区 (会場エリア)	鹿児島サンロイヤルホテル (第4~第7分科会会場 特別分科会会場・交流会会場)	シングル	11,000円	A-1	無料	全体会場より徒歩で約5分 鹿児島中央駅・天文館より車で約15分 無料シャトルバス運行(1時間に2本) ※宿泊、分科会、交流会利用の方は 駐車無料	
		ツイン	10,000円	A-2			
		トリプル	9,500円	A-3			
	ベストウェスタンレンブラン ホテル鹿児島リゾート (第1分科会会場)	シングル	10,500円	B-1	800円	全体会場より徒歩約25分、車で約8分 鹿児島中央駅・天文館より車で約20分 ※宿泊(1泊につき800円) ※分科会利用のみの方は、その間は駐車無料	
		ツイン	9,500円	B-2			
		トリプル	9,000円	B-3			
	ホテルウェルビューかごしま (第2分科会会場)	シングル(禁煙のみ)	10,500円	C-1	500円	全体会場より徒歩約15分、車で約5分 鹿児島中央駅・天文館より車で約15分 ※宿泊(1泊につき500円) ※分科会利用のみの方は(4時間まで)駐車無料	
		ツイン(禁煙のみ)	9,500円	C-2			
天文館地区 (繁華街)	ホテル・レクストン鹿児島	シングル	9,500円	D-1	1,000円	全体会場より車で約11~13分 各分科会場より車で約10~15分 鹿児島中央駅より車で約10~14分	
		ツイン	9,000円	D-2			
	かごしまプラザホテル天文館	シングル	8,000円	E	1,000円		
	ホテルマイステイズ鹿児島 天文館	シングル	9,000円	F-1	1,080円 または 1,500円		
		ツイン(禁煙のみ)	8,500円	F-2			
	アイホテル鹿児島天文館	シングル	8,500円	G-1	1,000円		
		ツイン	7,500円	G-2			
	サンディーズイン鹿児島	シングル	9,500円	H	1,000円		
	ホテルパレスイン鹿児島	シングル	8,000円	I-1	1,000円		
		ツイン	7,500円	I-2			
	アパホテル鹿児島天文館	シングル	7,500円	J	1,000円		
鹿児島中央駅地区	ユニゾインエクスプレス鹿児島天文館	シングル(禁煙のみ)	8,000円	K	近隣駐車場		
	ホテル法華クラブ鹿児島	シングル	9,500円	L-1	1,080円		
		ツイン	9,000円	L-2			
	ホテルアービック鹿児島	シングル	10,500円	M-1	800円	全体会場より車で約13~15分 各分科会場より車で約14~16分	
		ツイン	10,000円	M-2			
	JR九州ホテル鹿児島	シングル	11,000円	N	1,000円		
	ホテルタイセイアネックス	シングル	11,000円	O	800円~		
	ソラリア西鉄ホテル鹿児島	シングル(禁煙のみ)	12,000円	P	1,100円~		
	鹿児島東急REIホテル	シングル(禁煙のみ)	10,500円	Q-1	1,200円		
		ツイン(禁煙のみ)	9,500円	Q-2			

※ホテル及び部屋タイプは限りがあり受付順とさせて頂きますので、必ず第2希望までご記入下さい。

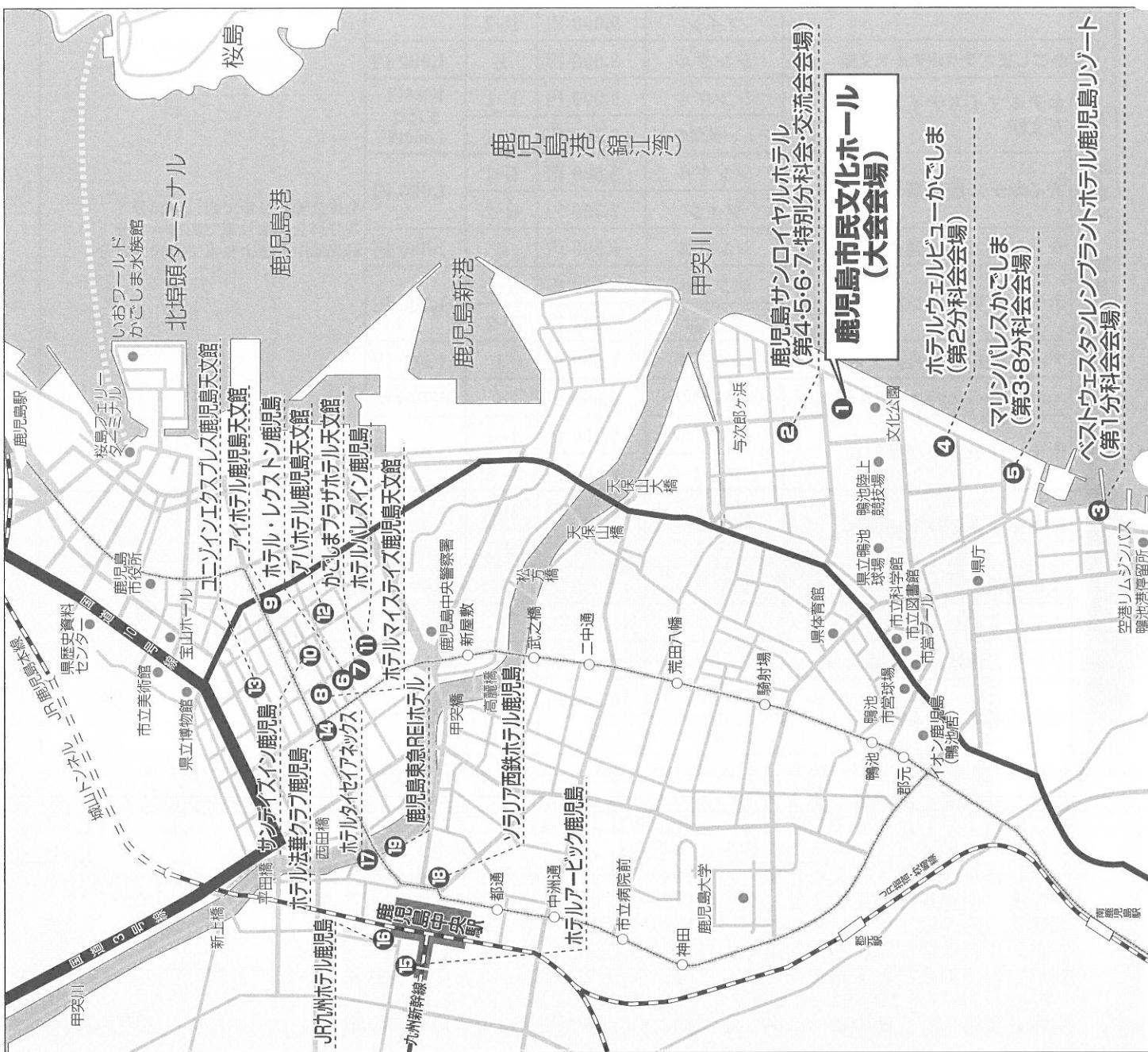
ただし与次郎ヶ浜地区が第1希望の方のみ、第2希望には天文館地区または鹿児島中央駅地区のホテルをご記入下さい。ご希望にそえない場合は弊社より事前にご連絡致します。

与次郎ヶ浜地区は、お申込みの集中が予想されますのでご協力をお願い申し上げます。

- ・ツインまたはトリプルをご希望の方は、必ず同室希望者名を申込書の備考欄にご記入下さい。
 - ・禁煙室(消臭対応の場合あり)又は喫煙室のご希望を申込書にご記入下さい。
 - ・禁煙室のみの設定のホテルがございますのでご注意下さい。
 - ・各ホテルの位置関係、移動距離などは別紙の地図をご参照下さい。
 - ・駐車場の予約及びお支払につきましては、宿泊代に含みませんので直接ホテルにてお願い致します。
 - ・「マリンパレスかごしま」につきましては、弊社にて宿泊予約を承れませんのでご了承下さい。
- 全体会場より、徒歩約13分、車で約5分。与次郎ヶ浜地区的ホテル間は徒歩約15分、車で約5分。

鹿兒島市〔市外局番099〕

地区	番号	会場名・ホテル名	電話番号
与次郎ヶ浜地区	①	鹿児島市民文化ホール (大会会場) 大会の駐車場確保はございませんので、 できるが限り公共交通機関をご利用ください。	257-8111
	②	鹿児島サンロイヤルホテル (第4・5・6・7・特別分科会会場・交流会会場)	253-2020
	③	ベストウェスタンレジントン ホテル鹿児島リゾート (第1分科会会場)	257-2411
	④	ホテルウェルビューカセしま (第2分科会会場)	206-3838
	⑤	マリンパレスかごしま (第3・8分科会会場)	253-8822
	⑥	ホテル・レクストン鹿児島	222-0505
	⑦	かごしまプラザホテル天文館	222-3344
	⑧	ホテルマイステイズ鹿児島天文館	224-3211
	⑨	アイホテル鹿児島天文館	227-5611
	⑩	サンディーズイン鹿児島	227-5151
天文館地区	⑪	ホテルパレスイン鹿児島	223-1111
	⑫	アーバホテル鹿児島天文館	224-3111
	⑬	ユニゾインエクスプレス鹿児島天文館	219-6200
	⑭	ホテル法華クラブ鹿児島	223-0551
	⑮	ホテルアービック鹿児島	214-3588
鹿児島中央駅地区	⑯	JR九州ホテル鹿児島	213-8000
	⑰	ホテルタイセイネックス	257-1111
	⑱	ソラリア西鉄ホテル鹿児島	210-5555
	⑲	鹿児島東急REIホテル	256-0109



7) 有料シャトルバスのご案内 シャトルバス代 予約番号1ヶ所につき 1,000円

全体会会場と与次郎ヶ浜地区のホテルは路線バスの便数が少なく、車での移動が大変便利ですので有料シャトルバスを運行予定です。ご希望の方は、申込書に記号と合計金額を往路と復路に分けてご記入下さい。

ただし、各便お申込みが定員に達しない時は、変更または運行しない場合がございますので予めご了承下さい。
運行状況につきましては、弊社発行のバス券と送付時に同封する案内にてご確認下さい。

※宿泊ホテルの変更に伴う、バスの変更または追加がある場合は、お申込書を変更のうえ弊社までご返信下さい。
※当日は必ずバス券をお持ち頂き、乗車時にバス乗務員に提示して下さい。

大会期間中に再発行はできませんので、期間中は乗車最終日まで大切に保管して下さい。

※当日は各番号（1番～9番）をバスに表示致しますので、お乗り間違えのないようご注意下さい。

※時間になり次第、出発致しますので時間厳守でお願い致します。

※渋滞等の交通事情で遅れることがあります。予めご了承下さい。

※お乗り遅れ等の理由で、乗車しない場合もバス代はご返金出来ませんのでご了承下さい。

●大会1日目 7月11日（木） ※鹿児島市民文化ホール（全体会会場） ⇄ 鹿児島サンロイヤルホテル間は、徒歩約5分です。

区分	番号	停車場所	出発	停車場所	出発	停車場所	出発	停車場所	到着
全体会 参加の方	往路	1 J R鹿児島中央駅	11:30	全体会会場 (鹿児島市民文化ホール)	11:50 着				
会議終了後 保育士会 セミナー 不参加の方	復路	2 全体会会場 (鹿児島市民文化ホール)	16:30	マリンハレスかごしま	16:40	天文館	17:20	J R鹿児島中央駅	17:40 着
				レンブランホテル鹿児島	16:50				
				ウェルビューカゴしま	17:00				
保育士会 セミナー 参加の方	路	3 全体会会場 (鹿児島市民文化ホール)	19:20	マリンハレスかごしま	19:30	天文館	20:10	J R鹿児島中央駅	20:30 着
				レンブランホテル鹿児島	19:40				
				ウェルビューカゴしま	19:50				

●大会2日目 7月12日（金）

区分	番号	停車場所	出発	停車場所	出発	停車場所	出発	停車場所	到着					
分科会 参加の方	往路	4 J R鹿児島中央駅	7:50	天文館	8:10	分科会会場 (鹿児島サンロイヤルホテル)	8:30	9:10着						
						分科会会場 (ウェルビューカゴしま)	8:40							
						分科会会場 (レンブランホテル鹿児島)	8:50							
						分科会会場 (マリンハレスカゴしま)	9:00							
						分科会会場 (鹿児島サンロイヤルホテル)	9:10着							
分科会 終了後 または 交流会 参加の方	復路	5	分科会会場 (鹿児島サンロイヤルホテル)	16:20	天文館	17:20	J R鹿児島中央駅	17:40 着						
			分科会会場 (ウェルビューカゴしま)	16:30										
			分科会会場 (レンブランホテル鹿児島)	16:40										
			分科会会場 (マリンハレスカゴしま)	16:50										
			分科会会場 (鹿児島サンロイヤルホテル)	17:00										
交流会 終了後	路	6	交流会会場 (鹿児島サンロイヤルホテル)	20:20	天文館	20:40	J R鹿児島中央駅	21:00 着						
			7 交流会会場 (鹿児島サンロイヤルホテル)	20:20										

●大会3日目 7月13日（土）

区分	番号	停車場所	出発	停車場所	出発	停車場所	出発	停車場所	到着
全体会 参加の方	往路	8 J R鹿児島中央駅	8:00	天文館	8:20	ウェルビューカゴしま	8:40	9:10 着	(全体会会場 (鹿児島市民文化ホール))
						レンブランホテル鹿児島	8:50		
						マリンハレスカゴしま	9:00		
全体会 終了後	復路	9	全体会会場 (鹿児島市民文化ホール)	12:00	J R鹿児島中央駅	12:20 着			

<各停車場所について>

※お申込みのバスであれば、乗車場所と降車場所は自由です。

●分科会会場（与次郎ヶ浜地区の各ホテル）については経由し、各ホテルの正面玄関に停車します。

大会2日目4番、5番の鹿児島サンロイヤルホテルのみ2回運行します。

●天文館（天文館地区ご宿泊の方におすすめ）

→「ろうきんローンセンター 鹿児島」前

住所：鹿児島県鹿児島市山之口町5-2 鹿児島市電の甲東中学校電停から徒歩約2分です。

※天文館の各ホテルと停車場所の詳しい位置関係につきましては、直接各ホテルにご確認下さい。

●J R鹿児島中央駅（J R鹿児島中央駅地区ご宿泊の方におすすめ）

→「J R鹿児島中央駅西口駐車場」正面玄関の反対側です。

8) 全体会場（鹿児島市民文化ホール）へのアクセス及び駐車場のご案内

J R、バス、タクシー等 ご利用の場合	鹿児島中央駅より、お車で約 15 分（タクシーの場合、約 1,500 円） 鹿児島中央駅より、路線バスで約 20 分（運賃@190 円）
高速（九州道）ご利用の場合	鹿児島インター（下車）より約 15 分

- 会場周辺の路線バスのご案内は、請求書・参加券等の送付時に同封致します。
- 駐車場（収容台数約 200 台）は 1 台 200 円でご利用頂けます。予約は不要ですが限りがあります。
先着順のため駐車できない場合もございますので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

9) 大会保険（国内旅行傷害保険【重大事故支援システム付】）のご案内

大会期間中、安全対策には皆様万全を期されていることと存じますが、より安心してご参加頂く為に任意保険のご案内です。この保険は、大会期間中や往復の移動中の事故や病気など万一の時の被害によって生じる思わぬ出費を補償する保険です。ご参加の皆様がより安心してお過ごし頂く為にもご加入をおすすめ致します。

- 国内旅行傷害保険をご希望の方は大会参加申込書の「保険」欄に○印と金額をご記入下さい。

【保険期間：令和元年 7月 10 日（水）午前 8 時から 7月 13 日（土）午後 8 時まで】

保険料：お一人様 1,000 円

傷 害 死 亡	3,000 万円	救 援 者 費 用	100 万円
入 院 日 額	12,000 円	賠 償 責 任	2,000 万円
通 院 日 額	7,500 円		

※但し、大会参加の為に自宅を出発時から大会終了後の帰宅までの適用になります。
補償期間内であっても大会終了後に帰宅してから、再び出かけた場合は補償の対象となりません。

10) 変更・取消しについて

変更・取消しにつきましては必ず FAX にてアローツーリスト（株）までご連絡下さい。

お電話での変更・取消しはお受けできかねますので予めご了承下さい。

（1）大会参加の取消し

- ・お申込み後の参加取消しや大会当日の欠席による参加費の返金は原則としてできません。
- ・大会にご欠席の場合、大会事務局へ連絡のうえ資料請求を行って下さい。
大会終了後、大会資料を送付致します。

（2）その他の取消し

- ・取消しの場合は、1名様につき下記のとおり取消料を收受させて頂きます。
- ・ご入金後の変更・取消しによるご返金は大会終了後にさせて頂きます。
また、その際のお振込み手数料はお客様負担とさせて頂きます。

取 消 日	21 日 前 ま で	20 日 ~ 8 日 前	7 日 ~ 2 日 前	前 日	当 日 開 始 前	開 始 後 無 連 絡
大会参加費	※日数に関わらず、お申込後は 100 %かかります					
宿 泊	無 料	10%	30%	40%	50%	100%
交流会費	無 料	無 料	20%	50%	100%	100%
昼 食	無 料	無 料	30%	50%	100%	100%
グルメプラン	無 料	無 料	30%	50%	100%	100%
観 察 旅 行	無 料	20%	30%	40%	50%	100%
有 料 シャトルバス	無 料	20%	30%	40%	50%	100%
国 内 保 険	無 料	無 料	100%	100%	100%	100%

1 1) 観察旅行のご案内

本大会に併せまして、鹿児島の歴史・自然をお楽しみ頂けるように、3コースの観察旅行をご用意致しました。どうぞ、この機会に多数ご参加下さいますよう心よりお待ち申し上げております。

※各コース、お申込みが定員に達しない時は、中止になる場合がございますので予めご了承下さい。

開催状況につきましては、弊社発行の請求書と送付時に同封する案内にてご確認下さい。

●鹿児島市内日帰り「西郷どんゆかりの地」

<定員 60名様／最少催行人員 30名様>

鹿児島サンロイヤルホテル（昼食／ランチバイキング）====
12:00 ~ 13:00 発 13:25~13:50

城山「西郷隆盛自決の地～展望所（鹿児島市内、錦江湾、桜島一望）」=====
14:00 ~ 14:50

7月13日
(土) 維新ふるさと館～西郷隆盛・大久保利通生誕地散策==鹿児島中央駅（解散）
15:10 ~ 16:20 16:30 着

※1) 西郷隆盛や村田新八など西南戦争に敗れた薩軍2023人の將士が眠っています。
※2) 大河ドラマ「西郷どん」で使われた衣装の展示やドラマゆかりの地を紹介する映像の上映。鹿児島の歴史や先人たちの偉業などを、映像・ジオラマ（模型）・ロボットなどハイテク技術を使った多彩な展示・演出によって、分かりやすく紹介しています。

◆大会終了後、鹿児島サンロイヤルホテル（会場から徒歩約5分）「1F レストラン」入口にお越し下さい。入口にて受付後、昼食です。

「申込記号：A」お一人様 7,800円

●1泊2日「薩摩の小京都知覧と指宿温泉」

<定員 60名様／最少催行人員 30名様>

大会会場「鹿児島市民文化ホール」==知覧「昼食～特攻平和会館～武家屋敷群」==
11:40 発 12:30 ~ 15:00

指宿スカイライン==千貫平展望所（錦江湾一望）==池田湖（九州最大のカルデラ湖と
15:30~15:50 16:10 ~ 16:30

7月13日
(土) 世界一の大うなぎ鑑賞）==指宿温泉（泊）<宿泊>指宿こころの宿
17:00 着

◇宿泊ホテル到着後は、併設の温泉施設「こころの湯（12種類の内湯と露天風呂）」にて
おくつろぎ頂き、錦江湾の新鮮な海の幸の夕食をお楽しみ下さい。

◇夕食後ご希望の方は指宿名物の「砂むし風呂（別途@1,080円）」まで無料送迎あり

ホテル==鹿児島市内／奄美の里（大島紬等、奄美の自然や文化に触れられる名所です）
8:30 発 9:20 ~ 10:30

7月14日
(日) ==城山「西郷隆盛自決の地～展望所（鹿児島市内、錦江湾、桜島一望）」～昼食==
11:10 ~ 13:00

維新ふるさと館～西郷隆盛・大久保利通生誕地散策==鹿児島中央駅（解散）
13:10 ~ 14:20 14:30 着

「申込記号：B-1」お一人様 1室1名様ご利用 29,500円

「申込記号：B-2」お一人様 1室2名様～4名ご利用 28,000円

	<p style="text-align: right;">高速船</p> <p>大会会場「鹿児島市民文化ホール」==鹿児島港～～～～～屋久島（宮之浦港）== 11：20 発 12：00 昼食（弁当） 13：50</p> <p>※1 屋久島環境文化村センター==※2 志戸子ガジュマル園==屋久島観光会館（買い物） 14：10～15：00 15：20～16：00 16：20～17：00</p> <p>7月13日（土） ==宮之浦（泊） <宿泊>田代別館 17：10 着</p> <p>※1) 屋久島の自然や文化に関する総合的な施設です。 ※2) 樹齢500年以上といわれる巨大なガジュマルをはじめ、亜熱帯の植物を見られる 屋久島最大の自然公園です。</p> <p>◇お宿は三方を山に囲まれ、宮之浦川のほとりに静かにたたずむ旅館です。 夕食は新鮮な海の幸をお楽しみ下さい。 <u>和室主体のお宿で、1室1名様利用のお部屋の確保がわずかな為、できるだけ 1室2名様～4名様でのお申込みをお願い致します。</u></p>
7月14日（日）	<p>旅館====屋久島猿広場（車窓）==屋久杉ランド（屋久杉自然林散策）===== 7：30 発 9：00 ～ 10：00</p> <p>紀元杉（樹齢三千年のご神木／登山をしなくてもご覧頂けます）==昼食（安房）== 10：20 ～ 10：40 11：50～12：40</p> <p style="text-align: center;">高速船</p> <p>宮之浦（安房港）～～～～～※鹿児島港（解散） 13：30 15：30 着</p> <p>※鹿児島港から鹿児島中央駅までお車で約10分</p>

「申込記号：C-1」お一人様 1室1名様ご利用	49,500円
「申込記号：C-2」お一人様 1室2名様ご利用	47,000円
「申込記号：C-3」お一人様 1室3名様～4名様ご利用	46,000円

- ・ご希望の申込記号と料金を申込書にご記入下さい。
- ・各コース、お食事時のお飲物代は含まれません。
- ・各コース、行程に関わる費用の他に旅行保険代、添乗員同行費用を含みます。
- ・各コース、交通事情等により行程の時間に変更や遅れる場合がございます。
- ・申込記号「B-2」「C-2」につきましては、備考欄に同室希望者をご記入下さい。
- ・1名様でご参加の方で、シングル室希望でない場合は「B-2」「C-2」でもお申込み頂けます。但し、同様の他のツアー参加者と同室になります。
- その際、同室者がいない場合はシングル室に変更させて頂きます。

1 2) 国内受注型企画旅行取引条件書（共通事項）

※宿泊、観察旅行、シャトルバスをお申込みの際は必ずこの旅行条件書をお読みください。

この旅行は、アローツーリスト株式会社(以下「当社」といいます。)が企画して実施するものであり、この旅行に参加されるお客様は当社と受注型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。この書面は、旅行業法第12条の4に基づきお客様に交付する取引条件説明書面として、旅行契約が成立した場合は同法第12条の5及び当社の旅行業約款受注型企画旅行契約の部第9条第1項の契約書面(以下「契約書面」といいます。)の一部として取り扱います。お客様が締結しようとする旅行契約の内容は、この書面、別紙「受注型企画旅行企画書面」及び「日程表」に記載したところによります。

1.受注型企画旅行契約

「受注型企画旅行契約」(以下「契約」といいます。)とは、当社がお客様の依頼により、旅行の目的地及び日程、お客様が提供を受けることができる運送等サービスの内容並びにお客様が当社に支払うべき旅行代金の額を定めた旅行に関する計画を作成しこれにより旅行を実施する旅行契約をいいます。

2.契約の申込み

- ①当社は、電話・郵便・ファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約の申し込みを受け付けます。
- ②当社は団体・グループを構成するお客様の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除に関する一切の代理権を契約責任者が有しているものとみなします。契約責任者は、当社が定める日までに、構成者の名簿を当社に提出しなければなりません。
- ③当社は、契約責任者が構成者に対して現に負い、又は将来負うことが予想される債務又は義務については、何らの責任を負うものではありません。
- ④当社は、契約責任者が団体・グループに同行しない場合、旅行開始後において、あらかじめ契約責任者が選任した構成者を契約責任者とみなします。
- ⑤健康を害している方、車椅子などの器具をご利用になっている方や心身に障がいのある方、食物アレルギー・動物アレルギーのある方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、身体障害者補助犬(盲導犬、聴導犬、介助犬)をお連れの方その他特別の配慮を必要とする方は、お申込みの際に、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください。(旅行契約成立後にこれらの状態になった場合も直ちにお申し出ください。)あらためて当社からご案内申し上げますので旅行中に必要となる措置の内容を具体的にお申し出ください。当社は、可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。これに際して、お客様の状況及び必要とされる措置についてお伺いし、又は書面でそれらを申し出でていただくことがあります。
- なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用は原則としてお客様の負担とします。
- ⑥お申込みの時点で未成年の方は、お申込みの際に親権者(原則としてご両親)の同意書を提出してください。

3.契約締結の拒否

当社は、次に掲げる場合においては、受注型企画旅行契約の締結に応じないことがあります。

- ①当社の業務上の都合があるとき。
- ②お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げるおそれがあるとき。
- ③お客様が暴力団員、同準構成員、同関係者、同関係企業又は総会屋その他の反社会的勢力である場合はご参加をお断りすることがあります。
- ④お客様が当社に対して暴力的な要求行為、不当な要求行為、取引に関して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為又はこれらに準ずる行為を行った場合は、ご参加をお断りすることができます。
- ⑤お客様が風説を流布し、偽計を用いて当社の信用を毀損し若しくは当社の業務を妨害する行為又はこれらに準ずる行為を行った場合は、ご参加をお断りすることができます。

4.契約の成立時期

- ①契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。
- ②当社は契約責任者と契約を締結する場合書面による特約をもって、申込金の支払いを受けることなく契約の申込みを受けることがあります。この場合、契約の成立の時期は、当該特約書面を交付したときに成立します。
- ③申込金は、旅行代金、取消料、その他のお客様が当社に支払う金銭の一部に充当します。
- ④通信契約は①の規定にかかわらず、当社がお客様の承諾の通知を受けて、同申込みを承諾する旨の通知を発した時に成立するものとします。

5 確定書面の交付

- ①契約書面において、確定された旅行日程又は運送若しくは宿泊機関の名称を記載できない場合には、当該契約書面において利用予定の宿泊機関及び表示上重要な運送機関の名称を限定して列挙した上で、旅行開始日の前日(旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降に旅行の申込みがなされた場合にあっては旅行開始日)までの当該契約書面に定める日までにこれらの確定状況を記載した確定書面を交付します。
- ②前項の場合において、手配状況の確認を希望するお客様から問い合わせがあったときは、交付前であっても、当社は迅速かつ適切にこれに回答します。
- ③確定書面を交付した場合には、当社が手配し旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、当該確定書面に記載するところに特定されます。

6.旅行代金の支払い時期と旅行代金の変更

- ①旅行代金の額は、受注型企画旅行の企画書面に記載します。旅行代金は、旅行出発日までの当社が定める期日までにお支払いください。
- ②利用する運送機関について、適用を受ける運賃・料金(以下「適用運賃・料金」といいます。)が、著しい経済情勢の変化等により、企画書面に記載した基準日において有効なものとして公示されている適用運賃・料金に比べて、通常想定される程度を大幅に越えて改定されたときは、その差額だけ旅行代金を増額又は減額することができます。当社は旅行代金を増額する場合は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって15日目に当たる日より前に通知するものとし、この場合お客様は、旅行開始日前に企画料金又は取消料を支払うことなく契約を解除することができます。
- 適用運賃・料金が減額された場合は、その差額だけ旅行代金を減額します。
- ③当社は、運送・宿泊機関等の利用人員により旅行代金が異なる旨を契約書面に記載した場合において、契約の成立後に当社の責に帰すべき事由によらず当該利用人員が変更となったときは、契約書面に記載したところにより旅行代金の額を変更することができます。

7.契約内容の変更

- ①お客様から契約内容の変更の求めがあったとき、当社は可能な限りお客様の求めに応じます。この場合、当社は旅行代金を変更することができます。
- ②当社は、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全且つ円滑な実施を図るためにやむを得ないときは、旅行者にあらかじめ速やかに当該事由が関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の受注型企画旅行の内容を変更することができます。但し、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

8.旅行者の交替

お客様は当社の承諾を得て契約上の地位を第三者に譲渡（お客様の交替）できます。当社所定の事項を記入の上、当社に提出していただきます。

9.お客様による旅行契約の解除

①お客様から企画料金又は取消料をいただく場合

お客様は、企画書面記載の企画料金又は取消料を支払って契約を解除することができます。

②お客様からの企画料金又は取消料をいただかないと場合

お客様は次に掲げる場合において、前項①の規定にかかわらず旅行開始前に取消料を支払うことなく受注型企画旅行契約を解除することができます。

[1]旅行契約内容が第15項の下表に例示するような重要な変更が当社によって行われたとき。

[2]旅行代金が増額されたとき。（お客様から契約内容の変更の求めがあった場合を除きます）

[3]天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。

[4]当社がお客様に対し、期日までに確定書面を交付しなかったとき。

[5]当社の責に帰すべき事由が生じた場合において契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能となったとき。

[6]お客様は、旅行開始後において、当該お客様の責に帰すべき事由によらず契約書面に記載した旅行サービスを受領することができなくなったとき
又は当社がその旨を告げたときは、①の規定にかかわらず、企画料金又は取消料を支払うことなく、旅行サービスの当該受領することができなくなった部分の契約を解除することができます。また、旅行代金のうち当該受領することができなくなった部分に係る金額を払い戻します。

[7]当社は、旅行代金のうち旅行サービスの当該受領できなくなった部分に係る金額から旅行サービスに対して、取消料、違約料その他の既に支払い、またはこれから支払わなければならない費用に係る金額（当社の責めに帰すべき事由によるものでないときに限ります）を差し引いたものをお客様に払い戻します。

10.当社による旅行契約の解除

①旅行開始前

[1]お客様より企画書面に記載する期日までに旅行代金の支払いがないときは、当該期日の翌日においてお客様が契約を解除したものとします。

この場合において、お客様は、当社に対し、企画書面に定める取消料又は企画料金に相当する額の違約料を支払わなければなりません。

[2]当社は、次に掲げる場合において、お客様に事由を説明して、旅行開始前に受注型企画旅行契約を解除することができます。

a.お客様が病気、必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行に耐えられないと認められるとき。

b.お客様が他の旅行者に迷惑を及ぼし、又は、団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるとき。

c.お客様が、契約内容に関し、合理的な範囲を超える負担を求めたとき。

d.天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。

e.お客様が第3項③から⑤に該当することが判明したとき。

②旅行開始後

[1]当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても旅行契約を解除することができます。この場合、旅行代金のうちお客様がいまだその提供を受けていない旅行サービスに係る部分の費用から、当該旅行サービスに対して取消料、違約料その他の既に支払い、又はこれから支払わなければならない費用に係る金額を差し引いて払い戻します。

a.お客様が病気、必要な介助者の不在その他の事由により旅行の継続に耐えられないとき。

b.お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員その他の者による当社の指示に従わないとき、又はこれらの者、若しくは同行する他のお客様に対する暴行又は脅迫などにより団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき。

c.天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与できない事由が生じた場合において、旅行の継続が不可能になったとき。

d.お客様が第3項③から⑤に該当することが判明したとき。

11.旅行代金の払い戻し

当社は、第9項②[1]から[4]までの規定により旅行代金が減額された場合又は第9項、第10項の規定により受注型企画旅行契約が解除された場合において、お客様に対して払い戻すべき金額が生じたときは、旅行開始前の解除による払い戻しにあっては解除の翌日から起算して7日以内に減額又は旅行開始後の解除による払い戻しにあっては契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客様に対し当該金額を払い戻します。

12.旅程管理

当社はお客様の安全かつ円滑な旅行の実施を確保することに努力し、お客様に対し次に掲げる業務を行ないます。

①お客様が旅行中、旅行サービスを受けることが出来ないおそれがあると認められるときは、受注型企画旅行契約に従った旅行サービスの提供を確実に受けられるために必要な措置を講ずること。

②本項①の措置を講じたにもかかわらず、旅行内容の変更をせざるを得ない場合ときは、代替サービスの手配を行うこと。この際、旅行日程を変更するときは、変更後の旅行日程が当初の旅行日程の趣旨にかなうものとなるよう努めること、また、旅行サービスの内容を変更するときは、変更後の旅行サービスが当初と同様になるよう努め契約内容の変更を最小限にとどめるよう努めます。

13.当社の責任

①当社は当社又は手配代行者が故意又は過失によりお客様に損害を与えた場合は損害を賠償いたします。損害発生の翌日から起算して2年以内に当社に通知があったときに限ります。

②お客様が天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社又は当社の手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったときは、当社は①の場合を除き、その損害を賠償する責任を負うものではありません。

14.お客様の責任

①お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。

②お客様は契約書面に記載された、お客様の権利義務その他の契約の内容について理解するよう努めなければなりません。

③お客様は旅行開始後に提供された旅行サービスが、契約書面の内容と異なるときは当社又は旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。

15.特別補償

①当社はお客様が当該旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体又は手荷物に被った一定の損害について、旅行業約款特別補償規程の定めにより以下の金額の補償金又は見舞金を支払います。但し、本項②の事由による場合は、補償金等は支払いません。

- 死亡補償金：1500万円／ 入院見舞金：2～20万円／

通院見舞金：1～5万円

- 携行品損害補償金：お客様1名につき15万円を限度（但し補償対象品1個あたり10万円を限度）

②当該受注型企画旅行日程において、お客様が当社の手配に係る旅行サービスの提供を一切受けない日（旅行地の標準時によります）が定められている場合は、その旨および当該日に生じた事故による生命、身体又は手荷物の損害については、補償金及び見舞金の支払が行われていない旨について契約書面に明示したときは、当該日は「受注型企画旅行参加中」とはいたしません。

③①の責任を負うことになったときは、この補償金が、当社が負うべき損害賠償金の一部又は全部に充当します。

④お客様が旅行参加中に被られた損害が、お客様の故意、酒酔い運転、故意の法令違反行為、法令に違反するサービス提供の受領、危険な運動中の事故によるものであるときは、当社は上記の補償金及び見舞金を支払いません。

⑤当社の受注型企画旅行参加中のお客様を対象として、別途の旅行代金を收受して実施する企画旅行（オプショナルツアーア）については、主たる受注型企画旅行契約の一部として取扱います。

16.旅程保証

旅行日程に下表に掲げる変更が運送・宿泊機関等が当該旅行サービスの提供を行っているにもかかわらず、運送・宿泊機関等の座席、部屋その他の諸設備の不足が発生したこと等によって行われた場合は、当社旅行業約款（受注型企画旅行契約の部）の規定によりその変更の内容に応じて旅行代金に下表に定める率を乗じた額の変更補償金を支払います。但し、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。

また、一旅行契約についての変更補償金の額が1,000円未満の場合は、変更補償金を支払いません。

当社は、下記の表左欄に掲げる契約内容の変更が生じた原因が以下による場合は、変更補償金を支払いません。

①天災地変 ②戦乱 ③暴動 ④官公署の命令 ⑤欠航、不通、休業等の運送機関等の旅行サービス提供の中止

⑥遅延、運送スケジュール変更等の当初の運航計画によらない運送サービスの提供 ⑦お客様の生命又は身体の安全確保のため必要な措置

	変更補償金の支払いが必要となる変更	一件あたりの率 (%)	
		旅行開始前	旅行開始後
1	契約書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5	3
2	契約書面に記載した入場する観光地又は観光施設（レストランを含みます。）その旅行の目的地の変更		
3	契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへ変更（変更後の等級及び設備の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限ります。）		
4	契約書面に記載した運送機関の種類又は会社名の変更	1	2
5	契約書面に記載した旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更		
6	契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更		
7	契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更		

注1.「旅行開始前」とは、当該変更について旅行開始日の前日までにお客様に通知した場合をいい、「旅行開始後」とは、当該変更について旅行開始当日以降にお客様に通知した場合をいいます。

注2.確定書面が交付された場合には、「契約書面」とあるのを「確定書面」と読み替えた上で、この表を適用します。この場合において、契約書面の記載内容と確定書面の記載内容との間又は確定書面の記載内容と実際に提供された旅行サービスの内容との間に変更が生じたときは、それぞれの変更につき1件として取り扱います。

注3.[3]又は[4]に掲げる変更に係る運送機関が宿泊設備の利用を伴うものである場合は、1泊につき1件として取り扱います。

注4.[4]に掲げる運送機関の会社名の変更については、等級又は設備がより高いものへの変更を伴う場合には適用しません。

注5.[4]又は[6]若しくは[7]に掲げる変更が1乗車船等又は1泊の中で複数生じた場合であっても、1乗車船または1泊につき1件として取り扱います。

17.お買物についてのご注意

お買物については、お客様自身の責任で購入して下さい。当社では、商品の交換や返品等、免税払い戻しのお手伝いは致しかねます。

18.事故等のお申し出について

旅行中に急な発病、事故等が生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする緊急連絡先ご通知下さい。通知できない場合は、出来次第ご通知下さい。

19.個人情報の取扱いについて

①当社は、ご提供いただいた個人情報について、1.お客様との間の連絡のため、2.旅行に関する運送・宿泊機関等のサービス手配、提供のため、3.旅行に関する諸手続のため、4.当社の旅行契約上の責任において事故時の費用等を担保する保険の手続きのため

②上記2.3.の目的を達成するため、お客様の氏名、住所、電話番号、搭乗便名等を運送・宿泊機関、土産物店に、書類又は電子データにより、提供することができます。また、主催事務局様にも提供致します。当社は、個人情報の取扱いを委託することができます。

③お客様は、当社の保有する個人データに対して開示、訂正、削除、利用停止の請求を行うことができます。

④一部の任意記入項目にご記入いただけない場合、未記入の項目に関連するサービスについては、適切にご提供できないことがあります。

第6回九州保育三団体研究大会 in KAGOSHIMA
〈申込書〉

* 申込締切日：令和元年5月17日（金）

送信先FAX：099-226-7031
新規・追加・変更・取消

* いずれかを○で囲んで下さい
申込日 月 日

県名	施設名	(〒)		担当者	
		電話	()	電話	()
講求書 参加券 送付先 住所					

◆代表者も含め全員分の必要事項をご記入下さい。用紙不足の場合はコピーしてお使い下さい。

No.	参加者名	性別	年齢	職種	参加費 12,000円	分科会 第1希望 第2希望 特別	宿泊申込(第1が与次郎の方は第2は他の地区) 土金 セミ ナー 7/11 (木) 7/10(水) 大会前日	宿泊 第2希望 第1希望 大会当日	交流会 7/12 (金) 8,000円	屋食 7/12 (金) 1,000円	グルメ プラン 7/11(木) 1~3	観察旅行 7/13(土) ~14(日) A~C	シャトルバス <復路> 2,35 1,48 6,79	シャトルバス <往路> 1,48	シャトルバス <往路> 3,57,9	保険 (任意) 1,000円	合計	備考欄 ※同室ご記入 者等下さい
例 カゴシマ ハナコ	ハナコ 鹿児島 花子	男 女	30	保育士	12,000円	1	○	○	10,000円	10,000円	2	○	○	1	B-2	1,48	3,57,9	O 83,800円
1		男・女			円		○	○	10,000円	8,000円	1,000円	○	○	1	28,000円	3,000円	4,000円	1,000円
2		男・女			円		○	○	10,000円	8,000円	1,000円	○	○	1	28,000円	3,000円	4,000円	1,000円
3		男・女			円		○	○	10,000円	8,000円	1,000円	○	○	1	28,000円	3,000円	4,000円	1,000円
4		男・女			円		○	○	10,000円	8,000円	1,000円	○	○	1	28,000円	3,000円	4,000円	1,000円

◆分科会は必ず第2希望までご記入下さい。お申込順に受付致します。

◆宿泊先及び部屋タイプには限りがあり、ご希望にそえないので予めご了承下さい。その際は弊社より事前にご連絡致します。

◆ご宿泊は第2希望まで記入し、第1希望の申込記号と金額も併せてご記入下さい。与次郎ヶ庭地区が第一希望の方のみ、第二希望にはその他の地区的ホテルをご記入下さい。

◆2名1室以上の場合は、備考欄に同室希望者名を必ずご記入下さい。

◆シャトルバスにつきましては、ご希望の番号と記号と金額をご記入下さい。

◆追加・変更・取消の場合は必要事項をこの申込書にご記入の上、必ずFAXにてご連絡下さい。電話での変更是お受けできません。

*返金時の振込先口座をご記入下さい。(大会終了後精算用)

金融機関名	支店名	口座番号	種類	口座名義
			普通	フリガナ

●お申込・お問合せ先
アローリースト株式会社

担当：増永・野元・中間
〒892-0817 鹿児島県鹿児島市易居町2-9 インカムビル2F
TEL:099-226-6000 / FAX:099-226-7031
【営業時間】平日 9:00~18:00 (土・日・祝祭日休業)